

位置	題名	コメント
1	鳥と子供たち	平和で安らかな未来への夢を託したモニュメントです。
2	用水工夫	野火止用水を切り開く力強い姿を表現しています。
3	あほへほ	一番大きなモニュメント。豊作祈願の行事がテーマです。
4	つけ木 受け取りメモ	子供たちは、お茶をつんだ手間賃をおこづかいにしました。手間賃をもらうまで少し日にちがかかるので、受け取りをメモした、火を付けたときマッチのかわりに使った「つけ木」を見ながら心まちにしていました。
5	俄かつぎ	俄かつぎ競争は昔の運動会のメインイベントでした。
6	狭山丘陵の古狸	狭山丘陵に沢山いたたぬき。表情がとてもユーモラスな、メタリックのたぬき。
7	きつねの嫁どり	昔、村々に電灯のなかった頃、狭山丘陵できつね火を見ると「きつねの嫁どり」といっていました。
8	へびのステッキ	第二次世界大戦の頃、へびの肉は貴重なタンパク源となったそうです。皮をステッキに利用していたようです。
9	赤っ風	春先の季節風「赤っ風」を大胆に表現しました。
10	カ石	昔の若者たちの楽しみの一つ「カ比べ」をテーマにしています。
11	桜	桜並木復活のシンボルとして、花びらが舞い降りる一瞬を表現しています。
12	啓示	人・自然・時を一つの形にして、時代をゆっくり進もうという姿を表現しています。
13	メリケン袋	お弁当を入れたり魚籠代わりにしたり、メリケン粉の袋は重宝しました。
14	藤兵衛さんと狼	木こりの藤兵衛さんと狼が公園で遊ぶ人たちを見守っています。
15	木綿餅	藍染の木綿餅の機織りが盛んだった昔かしのほれます。
16	つちんど	頭が槌の形をした大蛇(槌頭)に見えるかな!?
17	ふくろう	神社の御神木から若い娘たちを驚かせていたオッポッコ(ふくろう)。
18	子供みこし	子供みこしは、昔も今も子供たちのお楽しみです。
19	繭	かつて農家の貴重な収入源だった養蚕。
20	いのしし	狭山丘陵のいのししが郷土博物館前によみがえりました。
21	馬方勝っつあん	馬は酔っ払って寝てしまった勝っつあんを馬車から落ちないようにゆっくりと引いていったとのこと。
22	ごはん塚	昔、新田義貞が鎌倉攻めの際、この付近に陣を布き、ごはんを炊いたそうです。軍勢がごはんを食べた山は「ごはん塚」といわれたそうです。
23	高木の獅子舞	獅子舞の勇壮さを伝えるモニュメントです。
24	高木の まんじゅっ鉦	大正の頃、高木にあった火の見やぐらの鉦をイメージしています。
25	野球少年	明治初期、学制の公布によりこの地に小学校ができました。子供たちは、その頃まだはしりのスポーツ、野球に目を輝かせていました。
26	清水囃子	幕末に始まった清水囃子は、今も受け継がれています。
27	火をふところに 入れた法印さん	修行を積んだ法印さんは、火を消すことができました。



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地図情報)及び数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地名情報)を使用した。(承認番号 平27情使、第272号)

0 500m

地図調製(株)中央ジオマテックス